

# 令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要

大阪市立難波元町小学校

学校

児童数

34

## 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.17	19.92	29.58	37.00	40.58	9.42	144.00	19.67	50.00
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	14.32	16.57	34.05	34.86	32.90	9.74	131.86	14.81	50.05
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

## 結果の概要

前年度は男女ともにすべての種目において、全国平均および大阪市平均を下回っていたが、本年度、男子は握力、上体起こし、50m走については全国平均や大阪市平均を上回ることができた。また、女子については50m走は全国平均や大阪市平均を上回ることができたが、その他のすべての種目において下回る結果となった。体力合計点においては、男女ともに50ポイントで全国平均、大阪市平均から1～2ポイント下回った。

児童質問紙の「運動やスポーツをすることが好きですか」の回答結果を見ると男子は75%と全国平均、大阪市平均を上回ることができた。女子についても59.1%で男子同様で全国平均、大阪市平均を上回ることができた。

1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は男子で18.2%、女子は9%であった。

## これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本年度、男子の方は握力と上体起こしが全国平均、大阪市平均を上回る結果になった。昨年は男女ともに全種目で全国平均、大阪市平均を上回る種目がなかったが、男子の方ではわずかながら改善傾向がみられた。しかし1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は男子の方は、全国、大阪市平均を大きく上回っているが、女子の方は男子とは逆に大きく下回ることになっていて、総運動時間の低下が懸念される。校区内には運動できる遊び場が少ないこと、これまで熱中症対策やコロナ・インフルエンザ等感染症回避のために様々な活動の制限を受けてきた児童に対して、学校内でできる運動量の確保と質の工夫が必要である。